

## 結 果 の 要 約

- 1 平成 17 年 10 月 1 日現在の宮崎県の人口は 1,153,042 人で、前回調査の 12 年に比べ 16,965 人、1.4%減少している。
- 2 人口を市町村別にみると、宮崎市が 310,123 人（県人口の 26.9%）で最も多く、次いで都城市が 133,062 人（同 11.5%）、延岡市が 121,635 人（同 10.5%）、となっており、最も少ないのは西米良村の 1,307 人（同 0.1%）となっている。
- 3 人口を男女別にみると、男性が 542,113 人、女性が 610,929 人で、女性が 68,816 人多く、人口性比（女性 100 人に対する男性の数）は、平成 12 年の 89.4 から 88.7 と低下している。
- 4 人口を年齢別にみると、15 歳未満人口は 169,075 人（県人口の 14.7%）、15～64 歳人口は 712,527 人（同 61.8%）、65 歳以上人口は 270,586 人（同 23.5%）となっている。これを平成 12 年と比べると、それぞれ、1.3 ポイント低下、1.5 ポイント低下、2.8 ポイント上昇している。
- 5 15 歳以上人口の配偶関係をみると、有配偶率は男性が 64.8%、女性が 56.1%、未婚率は男性が 26.8%、女性が 20.6%となっている。
- 6 県内に在住する外国人は 3,222 人で、平成 12 年に比べ 771 人、31.5%増加している。
- 7 宮崎県の一般世帯数は 449,269 世帯で、平成 12 年に比べ 11,776 世帯、2.7%増加している。また、一般世帯のうち 2 人世帯は 138,335 世帯（一般世帯の 30.8%）と最も多くなっている。  
一般世帯の 1 世帯当たり人員は平成 12 年の 2.61 人から 2.50 人と減少している。
- 8 世帯の家族類型をみると、核家族世帯は 275,289 世帯（一般世帯の 61.3%）で、このうち夫婦のみの世帯は 105,347 世帯（同 23.4%）、夫婦と子供から成る世帯は 128,338 世帯（同 28.6%）となっている。また、単独世帯は 124,469 世帯（同 27.7%）となっている。
- 9 65 歳以上親族のいる一般世帯は 177,239 世帯（一般世帯の 39.5%）で、このうち「一人暮らし高齢者」（65 歳以上の単独世帯）は 47,402 世帯（65 歳以上親族のいる一般世帯の 26.7%）、高齢夫婦世帯<sup>（注）</sup>は 54,785 世帯（同 30.9%）となっている。  
（注）夫が 65 歳以上、妻が 60 歳以上の夫婦 1 組の一般世帯
- 10 住居の状態をみると、住宅に住む一般世帯の持ち家率は 66.5%で、平成 12 年に比べ 0.7 ポイント低下している。また、住宅に住む一般世帯の 1 世帯当たり延べ面積は、平成 12 年の 92.4 m<sup>2</sup>から 93.0 m<sup>2</sup>と広がっている。

図1 宮崎県の人口及び人口増減率の推移（大正9年～平成17年）

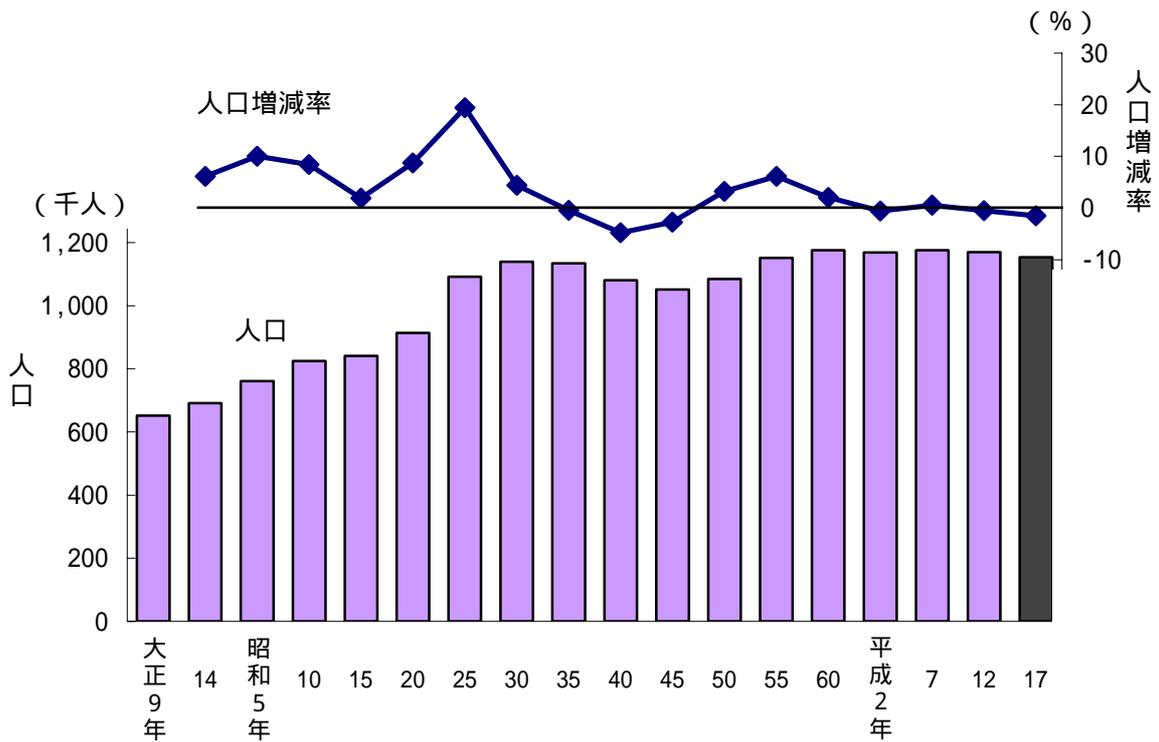


図2 宮崎県の年齢（各歳），男女別人口（平成7年・17年）

平成17年

平成7年

